

# 京都のものづくり文化と映画づくり

**日時** 平成31年2月7日（木） 15:30~17:00

**会場** **（地独）京都市産業技術研究所**

（京都市下京区中堂寺栗田町9-1 京都リサーチパーク9号館南棟）

**内容**

講演：「京都のものづくり文化と映画づくり」

森脇 清隆氏 京都府京都文化博物館学芸課映像・情報室長

1962年生まれ。京都文化博物館開館時から京都府が収集した約30万点の映画資料の収集、保存、公開に携わる。年間100作品にのぼる博物館での上映企画など、京都の豊かな映画遺産を活用した映像文化振興事業に取り組む。また、近年は京都フィルムメーカーズラボなどの京都の映画産業復興プロジェクトも主宰する。

明治時代、日本で初めて映画が作られた京都。京都が「日本のハリウッド」と呼ばれ、時代劇の製作で栄えてきた背景には、京都のものづくり産業の蓄積や社会情勢がありました。京都の映画作りの歴史を振り返るとともに、現代の京都の映画産業とものづくりにおける伝統と変革について、現在進行中のプロジェクト例も交えながらお話しいたします。これからの京都のものづくりにおける課題を乗り越えるヒントにもなる講演です。

**料金** 無料

**申込** 裏面申込用紙に、お名前、連絡先を記載のうえ、1月31日（木）までにFAX又は郵送にてお申し込みください。

主催：京都ものづくり協力会

問合せ：京都市産業技術研究所 知恵産業融合センター（TEL:075-326-6100）

平成30年度京都ものづくり協力会新春講演会  
参加申込書

お名前：

---

ご連絡先：

---

FAX又は郵送で平成31年1月31日(木)までにお申込みください。

【申込書送付先】

(地独) 京都産業技術研究所内  
京都ものづくり協力会事務局 梶原, 屋宜(やじ) 行

FAX : 075-326-6200

住所 : 〒600-8815

京都市下京区中堂寺粟田町91 リサーチパーク9号館南棟